

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム  
2010年度第8回常任委員会議事録

1 日時：2010年11月29日（月）午後4時から午後7時10分まで

2 場所：東京都千代田区大手町1-6-1大手町ビル2階266区JPF事務局

3 出席者の確認

常任委員総数7名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がなされ、本会の成立を確認した。

常任委員

NGOユニット：長有紀枝（常任委員会規約第10条5項に則り、第一部から出席）

NGOユニット：平野敏夫（橋本委員の代理。常任委員会規約第10条5項に則り、第二部から出席）

外務省：山口又宏

日本経団連：斎藤仁

財団：加藤広樹

学識経験者：石井正子

代表理事：有馬利男（第一部から第二部終了まで出席）

オブザーバー

外務省：金子、須田、今泉

AAR：堀江、坪井、川邊

ADRA：鈴木、寺脇

BHN：山崎

CARE：貝原塚

HFHJ：山本

HuMA：徳光

ICA：富永

JCCP：安富

KnK：佐々木

PARCIC：伊藤

PWJ：柴田

SCJ：定松

WVJ：坂

4 座長の選出

本会座長として、加藤委員を全会一致で選出した。

5 第一部：審議事項

冒頭、事務局より、外務省常任委員が国際協力局政策課長の植野篤志氏から民間援助連携室長の山口又宏氏に交代する旨報告があり、常任委員会としてこの交代を確認した。

書式第6号

(1) 第一号議案：パキスタン水害2010被災者支援にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

①AAR：パキスタン水害被災者に対する緊急支援物資配布・学校整備支援事業（政府支援金）承認。

なお、常任委員会は、民間資金を事業費の一部に充当するなどして民間資金を有効活用するよう事務局へ指示した。

②JEN：パキスタン水害被災者生業復帰支援事業（政府支援金）承認。

(2) 第二号議案：アフガニスタン・パキスタン人道支援にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

①ADRA：カブール市第13地区における教育環境整備事業（政府支援金）再提出。

申請団体にとってアフガニスタンにおける校舎建設が初めてであることを勘案すると、小規模な学校建設から実施するのが適切であると考えられるため。

②JEN：パルワン県における学校環境整備及び衛生教育事業（政府支援金）承認。

(3) 第三号議案：スリランカ北部人道支援にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

①PARCIC：ジャフナ県帰還漁民の生活再建支援事業（政府支援金）承認。

②WVJ：脆弱な帰還民に対する生計回復支援事業（政府支援金）承認。

③JPF：複数年2年度事業推進のための現地調査事業（政府支援金）承認。

(4) 第四号議案：スーダン南部人道支援にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

①JCCP：南部スーダンにおける子どもと若者へのライフスキル向上支援事業Ⅲ（政府支援金）条件付き承認。

以下を条件とし、事務局が条件充足を確認したうえで、常任委員会に報告すること。

- ・研修後に路上に戻る子どもを少しでも減らすよう、シェルターを確保すること。
- ・前回事業の成果を具体的に示すこと。

なお、常任委員会は、過去の事業の収支状況を把握したうえで本事業計画の予算の妥当性を検証するよう事務局へ指示した。

6 第二部：審議事項

(1) 第一号議案：前回常任委員会議事録の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

前回常任委員会議事録（案）

承認。

7 第二部：協議事項

(1) 事務局長の選定手順について

長代表理事より、事務局長の選定手順について説明がなされた。

8 第二部：報告事項

(1) 事務局運営費の報告について

事務局より、事務局運営費についての報告がなされた。

(2) アフガニスタン危機管理対応について

事務局より、アフガニスタン危機管理対応の進捗について報告がなされた。

9 第三部：報告事項

(1) 事務局の出張報告について

事務局より、以下の支援について出張報告がなされた。

①ハイチ地震被災者支援

(2) 支援事業の概要報告について

以下の支援プログラムにかかる事業について概要報告がなされた。

①パキスタン水害2010被災者支援

AAR：パキスタン水害被災者に対する緊急支援物資の配布および基礎医療支援（政府支援金）

KnK：コヒスタン郡における人道・教育支援（政府支援金）

NICCO：パキスタン水害被災者への物資配布事業（政府支援金）

HuMA：パキスタン水害被災者に対する医療支援（民間資金）

②ハイチ地震被災者支援

ADRA：タイヤ館サンダル配布事業（民間資金）

③スリランカ北部人道支援

WVJ：スリランカ北部における国内避難民支援事業（政府支援金）

(3) 書面による報告について

事務局より、書面をもって以下の報告がなされた。

①政府支援金および民間資金財務状況の報告

②企業との連携の報告

③事業計画変更の報告

④メール審議結果の報告

⑤固定資産処理の報告

⑥コア・チームの報告

⑦JPF事務局審議結果の報告

⑧終了報告書審議結果の報告

⑨2010年度政府支援金収支予想

(4)次回、次々回常任委員会の開催日時と会場について

会場をJPF事務局とし、以下の日程で常任委員会を開催することを確認した。

2010年度第9回常任委員会：12月21日（火）16時より

2010年度第10回常任委員会：1月25日（火）16時より

以上